

群馬県やま・さと応援隊活動調査実施要領

1 趣旨及び目的

中山間地域の農業・農村は、私たちの生活を支え潤す多面的な機能を有しており、将来にわたり保全していく必要がある。

しかしながら、中山間地域は平地地に比べて農業生産条件や生活条件が不利なことから、過疎化や高齢化が進展して農地等の荒廃が進み、多面的機能の保全を担ってきたこれら地域の機能低下が懸念されている。

そこで、若々しい視点や行動力、高い教養や専門性を持つ県内の大学や短期大学等（以下「大学等」という。）から企画提案を募集し、優れた提案をした大学等に「やま・さと応援隊」として業務委託し、中山間地域の活性化を図ることを目的として群馬県やま・さと応援隊活動調査（以下「活動調査」という。）を実施する。

2 業務の対象

(1) 対象地域

本事業の対象となる地域は、「山村振興法」、「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」及び「特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備の促進に関する法律」の地域振興立法の3法指定地域のいずれかの地域が位置する市町村又はこれらの市町村と一体として事業推進することが効果的な地域とし、別表のとおりとする。

(2) 受託者

県は、次の条件を全て満たす者と業務委託契約を結び、事業を実施する。

ア 群馬県内に通年常設しているキャンパスを有し、県が別途定める公募要領に基づき応募した大学等であること。

イ 大学等の指導教員と複数の学生で構成する「やま・さと応援隊」として、上記（1）の対象地域で活動調査を行うこと。

(3) 業務内容

県が大学等に委託する活動調査の業務内容は、中山間地域の地域資源を再評価し、地域の活性化への道筋を示すための活動とし、次のいずれかに該当する活動を行うものとする。

ア 農業生産活動の継続に向けた地域資源の発掘や新たなメニューの提案

イ グリーン・ツーリズムや農泊など都市農村交流に向けた体験プログラムの提案

ウ その他、農業・農村の振興に資するメニューの提案

3 業務の実施方法

(1) 受託者の公募

県は、別途公募要領を定め、県ホームページ等で広報するなどして大学等を公募する。

(2) 受託者の選定

県は、審査要領を定め、優れた提案をした大学等の企画提案を採用する。

(3) 契約

県は、予算の範囲内において、採用した大学等と契約を締結し、活動経費を支出する。

(4) 業務期間

業務期間は原則として、県と大学等との契約締結日から契約締結年度の2月末日までとする。

(5) 業務の完了報告

大学等は、委託業務が完了したときは、別途定める方法により業務完了報告書を提出するものとする。

4 推進指導等

県は、活動調査の実施について、大学等に対する助言及び指導に努める。

5 その他

活動調査の実施については、この要領に定めるもののほか、農村整備課長が別途定めるところによるものとする。

附 則

- 1 この要領は、令和3年4月1日から施行する。